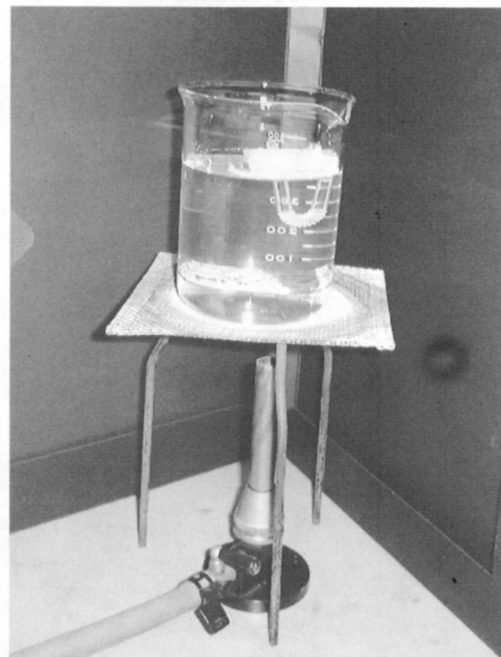


- (4) 500mlのビーカーに水を入れ沸騰させ、(3)のフロートを熱湯の中に1分間入れて加熱し、固定、解離、染色を同時に行う。

※熱処理が弱すぎると根がつぶれず、強すぎると細胞の形がつぶれすぎて観察しにくいので、時間を少しずつ変えるとよい。

- (5) フロートごとピンセットで熱湯から取り出す。次に、タマネギの根端を取りスライドガラスの上に置き、酢酸カーミン液を1滴たらし、その上にカバーガラスをかぶせる。次に、ろ紙をかぶせ、上から親指で強く押し根端をつぶす。



【加熱の様子】

- (6) 顕微鏡で観察する。

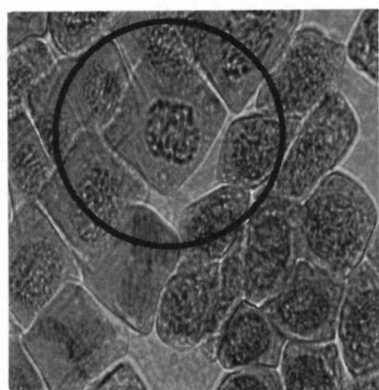
(1) はじめ100倍～150倍の低倍率で見る。

(2) 次に400倍～600倍の高倍率で見る。

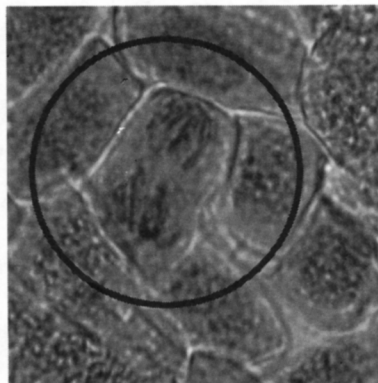
※細胞がうまくつぶれていなかったり、染色されていない場合は、他の根でやり直す。

※細胞分裂を行っている細胞は、細長い形ではなく正方形に近い形をしているので、細胞の形で探すと見つけやすい。

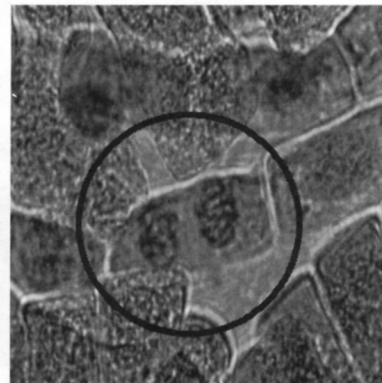
〈前期〉



〈後期〉



〈終期〉



【細胞分裂の顕微鏡観察】

〈参考文献〉

- 『ザ・サイエンス～実験・観察』 全教団
- 『理科おもしろ実験』 UCHIDA

<http://school.uchida.co.jp/classroom/category04/pdf/experiment31.pdf>